

PENTAX

ハイドロキシアパタイト骨補填材

APACERAM[®] for PPS
Percutaneous Pedicle Screw

低侵襲手術対応

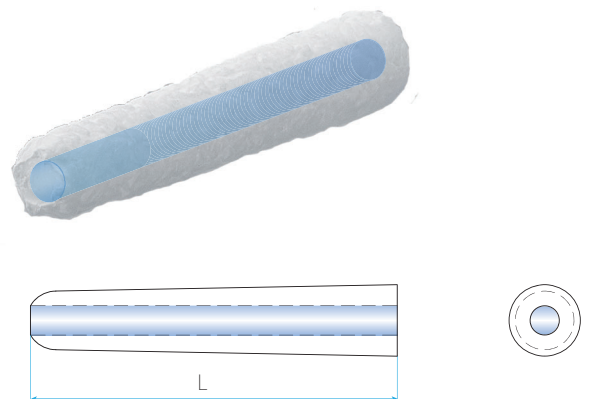
骨粗鬆症などにより、
スクリューの固定力が不十分な症例に効果的

ガイドワイヤーを挿入したまま、
椎弓根へのスムーズな補填を可能にするインプラントデザイン

- 生体親和性に優れたハイドロキシアパタイトを使用した中空スティック形状
- 椎弓根へのスムーズなインプラント補填を可能にするストリームラインドツール



販売名: アパセラム-FX



Φ4mm用 (ガイドピン径 1.5mm 以下) L=20mm
0.15mL×4本入/箱

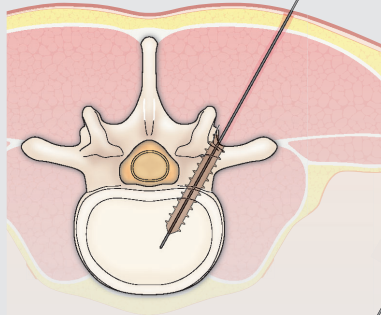
手術手順

ハイドロキシアパタイト骨補填材

APACERAM[®] for PPS
Percutaneous Pedicle Screw

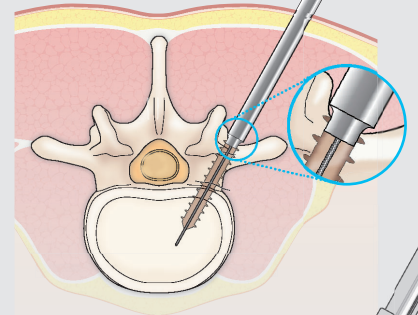
1 ガイドワイヤーの挿入とタッピング

X線透視下に経皮的にガイドワイヤー(Φ1.5mm以下)を刺入し、スクリュータッピングします。
その後、使用するインサーターを準備します。



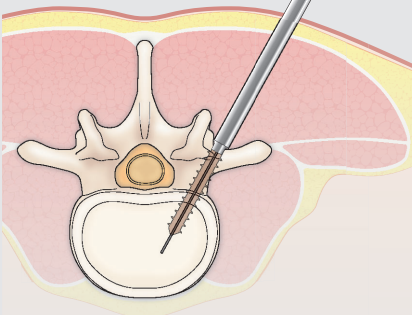
2 インサーター外筒の挿入

インサーターの外筒(Φ8.0mm)をガイドワイヤーに沿って皮切ごしに挿入します。
なお、外筒は椎弓根の入り口で止まるようになっています。



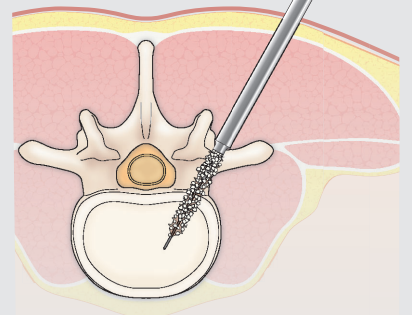
3 インプラントの挿入

ケースキャップを取り、使用するインプラントを用意します。
インプラントをガイドワイヤーに通して、外筒ごしに椎弓根に挿入します。



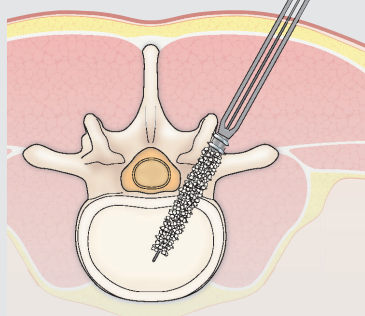
4 インサーター内筒の挿入

インプラントを1本入れるごとにガイドワイヤーに沿って内筒(パラレルインサーター)を挿入し、インプラントを粉砕補填してください。
必要に応じてスライドハンマーで内筒を軽くたたき、インプラントを充填してください。



5 スクリューの挿入

椎弓根にある程度インプラントを充填した後、テーパードインサーターを使用してスクリューパスを作製します。
インサーターの外筒を抜き、ガイドワイヤーに沿ってスクリューを挿入します。



アパセラム用手術器械

テーパードインサーター



内筒

パラレルインサーター



外筒

●専用ハンマーがございます。

販売名：人工骨専用手術器械 医療機器届出番号：13B1X10173101002

販売名：アパセラム-FX 医療用品4. 整形用品 高度管理医療機器(クラスⅢ) 人工骨インプラント 医療機器承認番号：22200BZX00814000

【禁忌・禁止】 <使用方法>
・再使用禁止
・本品単独での骨補填

監修：北海道大学 整形外科 高畑雅彦先生

PENTAX

製造販売業者

HOYA Technosurgical 株式会社

〒160-0004 東京都新宿区四谷4-28-4 TEL 03-5369-1710 FAX 03-5369-1711

URL www.hoyatechnosurgical.co.jp

※仕様、形状は一部変更することもあります。
※掲載の写真・形状図は実物大ではありません。
※掲載している数値等は参考値です。
※添付文書をよく読んでから使用してください。

AP106101